

02 いちのみやリバーサイドフェスティバル

【日 時】 平成 27 年 5 月 3 日（土）～5 月 5 日（月）

【場 所】 愛知県一宮市 138 タワーパーク

【内 容】 以下のとおり

例年 5 月 3 日～5 日の 3 日間、愛知県一宮市にて開催される「いちのみやリバーサイドフェスティバル」に、今年も木曽地域から出展しました。

今年度のテーマは「木曽川と遊ぼう」で、ラフティング・ツリーイングといった体験ものやウォーク&自転車のラリー、川に関係した展示など多彩な出展がありました。今年は 4 日に雨が降り来客が若干落ち込みましたが、3 日間合計ではほぼ昨年並みの 158,633 人（主催者発表）が来場したそうです。

今回も郡内事業者のご協力をいただき「木曽路の大物産展」を実施しました（アルプス物産、木曽ごへー本舗、ボン・プラン、ファーストグリーン、コバヤシ漆器店）。木曽広域連合としては、木工体験コーナー、木工品販売、木曽産材木工品の展示、天然水試飲コーナー、ウォーターコインゲームを通じた森林整備 PR 及び観光 PR を行いました。

木工体験は、3 日と 5 日にひのき箸づくり、4 日はバードコールづくりを行いました。ひのき箸づくりは両日とも過去最高の参加者となる盛況でした（3 日 76 名、5 日 87 名）。4 日に行ったバードコールづくりは、NPO「木曽川・水の始発駅」のご協力により実施したもので、降雨のため全体の来客が少なかったものの、40 名の方に体験していただきました。指導役として参加いただいた NPO の皆様も、来客の反応に手ごたえを感じたようで、大変満足されていました。（基金積立額：42,200 円、体験者合計：203 名）。

特産品販売では、大桑村の「木挽の里」より木工製品をお借りして販売しました。このイベントでは毎年桶が売れるため、桶の仕入れ数を増やすなどの対応を図りました。また木曽産材の PR を兼ね、3 月に発売となった「木製ケロリン桶」を展示しましたが、写真撮影をする方、どこで売っているか訪ねる方など、好反応がありました（売上総額：44,680 円、内基金積立へ 4,427 円）。

また、ウォーターコインゲームも実施しました。1 円玉が水槽内のグラスに入るとペットボトル水をプレゼントし、同時に木曽地域の森林整備啓発チラシを配布するなど、上流域の森林整備啓発を図りました。4 日は降雨のため中止したものの、他の 2 日間で 700 名の方にご参加いただきました（基金積立額：23,500 円）。

展示コーナーでは、木祖村の味噌川ダムにある湧水の試飲コーナーを開設し、多くの方に木曽地域の美味しい水と豊かな自然を PR するとともに、木曽産材を使用した机・椅子を展示し、木工品の PR を図りました。また、観光パンフレットの無料配布と DVD 上映（『小さな旅』と『とっておき信州木曽めぐり』）を行いました。設置場所が休憩所の正面ということもあり、特に天候の良かった 3 日と 5 日は、多くのお客様がサーバーの水で喉を潤していました。

☆ 会場の様子



アルプス物産（漬物ほか）



木曽ごへー本舗（五平餅）



ボン・プラン（おやき）



ファーストグリーン（しいたけ）



コバヤシ漆器店（塗り箸、小物）



箸づくり



バードコール作り（4日）



木工品販売



天然水試飲コーナー



木曽産材木工品展示



ウォーターコインゲーム



観光 PR・パンフレット配布